



三和中だより

蒼き魂

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

*いじめ、体罰・セクハラ相談窓口 TEL: 0847-85-4511 (山根教頭・藤田教諭・各担任)

◆ 校内合唱コンクール 気持ちあふれる歌声と想いを届けました!



「前向きでひたむきな」歌声の1年生

6月7日(金)、第8回校内合唱コンクールを開催しました。今年のテーマは“天歌統一”～1人1人が創る新時代へ～でした。どうやったら美しいハーモニーができるのか、伝えたい想いが伝わるのか、どの学年も日々悩みながら、練習を重ね、その成果を体育館一杯に響かせました。悩んだ分だけ学年の絆は深くなり、届けたい想いを見事に歌声にのせることができました。



「団結力の素晴らしさ」あふれる3年生



「美しいハーモニー」が胸打つ2年生

また、吹奏楽部も迫力のある演奏で、全員で一つの曲を作り上げてきた“想い”を感じることができました。音楽表現を通してその場にいた全員が心通わせることができた時間でした。



素敵な音色が響き渡る吹奏楽の演奏

◆ 花いっぱいの花壇となりました!

6月7日(金)の合唱コンクールの後、生活環境部の役員の皆さんが、テニスコート周りの花壇に花の苗を植えてくださいました。花壇の雰囲気もいっぺんに変わって、夏の花に衣替えです。サルビアやマリーゴールドを綺麗に咲かせられるよう、生徒の委員会活動で手入れをしていきます。大変、ありがとうございました。



三和中学校には、「三和中ブランド」というものがあります。生徒が代々受け継ぎながら、新たに創ってきためざす姿であり、「自分たちはできる」という誇りにもなっている5つです。

- ①気持ちのよい挨拶ができます
- ②授業で仲間と意見を深め合うことができます
- ③チャイムがなくても時間を守ることができます
- ④自分の考えを伝える声の大きさと表現することができます
- ⑤何事にも全力で取り組むことができます

先輩の姿に憧れ、目標にして、教えてもらって、まねて、一生懸命に行っていたら、結果的に「伝統」「ブランド」というものになってきたのだと思います。

先日の、合唱コンクールでは、その歌声や演奏に心が揺さぶられました。真剣な表情、美しいハーモニー。これも伝統といえる一つだと思います。一生懸命な姿に心は動かされるのだと改めて感じた時間でした。地域の皆様にも、是非、聴いていただきたいと思っています。

三和中学校長 辻 雅人

◆ 熱戦を繰り広げた郡春季総合体育大会・福山地区総合体育大会！



6月1日（土）、2日（日）、福山市を含め各所で開催された福山地区総合体育大会で運動部が熱戦を繰り広げました。1週間前の神石郡春季総合体育大会も踏まえ、これまでの練習の成果を発揮できた部もあれば、思うようにいかず悔し涙を流した部もありましたが、それぞれに学ぶことがたくさんありました。この想いを糧に、技術力とチーム力、そして人間力の

向上を目指し、次の大会につなげていきます。

また、この大会の結果、剣道部と陸上部が7月の県選手権大会に出場します。これまでの努力が実るよう、さらなるパワーアップを目指します。



◆ 地区民運動会 各地域でご声援ありがとうございました！



5月19日（日）、来見・小畠・高蓋・二幸の4つの地域で、地区民運動会が開催されました。昨年度は、コロナ禍後、久しぶりの開催ということで、中学生たちも慣れない場面がありましたが、今年度は積極的に関わってこうとする姿が多く見られました。

特に日頃お世話になっている地域の方々へ感謝の気持ちを届けようと、3年生が中心となり、競技や役員の仕事等で頑張りました。その中で、改めて地域を通して育てていただいていることを実感しました。これからも様々な場面で地域の方々とは触れ合う機会を大切にしていきたいと思います。



現在、三和中学校で未来の先生が懸命に教育実習に取り組んでいます。限られた日数の中で、少しでも生徒と関わろうとする姿勢はひたむきそのものです。

彼女が中学校の教員を志した理由は、「中学校時代がとても楽しく、充実していたから。自分がそうであったように生徒たちにも感じてほしい。」とのこと。

近い将来、三和中学校で、一緒に教育活動を行える日を願っています。

～ひとこと日記～

